



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

日本の南海上を低気圧が発達しながら通過した影響で、県内は14日、山間部を中心に大雪となり、新東名高速道の御殿場ジャンクション―長泉沼津インターチェンジが上下線で閉鎖されるなど道路や鉄道が混乱した。中日本高速道路によると、雪による新東名の通行止めは8～10日(49時)に続いて今冬2度目。静岡地方気象台は降雪をいずれも多いところ、県東部の山間部で40センチ、伊豆の山地で20センチ、県東部の平野部と県中部・西部の山間部で10センチと予想している。県中・西部、伊豆、平野部でも3センチの降雪が見込まれている。JR東海静岡支社によると、東海道新幹線は関西地方での雪の影響で14日午前、静岡駅を発着する「ひかり」の上りで最大35分程度の遅れが出た。県警交通規制課によると、同日午前10時現在、県東部や伊豆を中心に国道を含む16路線で積雪を観測した。

新東名で今冬2度目の閉鎖 最大40センチ予想

県内、山間部中心に雪



大粒の雪が降る中、登校する児童―14日午前7時45分ごろ、浜松市天竜区水窪町

- ① 大雪の影響を記事から書きま
しょう。

〈道路〉

〈鉄道〉

- ② 写真は、雪の降る中を登校する小学生です。あなたなら、何と声をかけてあげますか。

2014年2月14日夕刊 二社

年 組 名前

(小学校中学年以上 国語・社会)